

連合静岡  
2026年3.8女性セミナー



## 3.8国際女性デーについて



2026年3月7日(土)

連合静岡 ジェンダー平等・多様性推進委員会



## 3.8 国際女性デーってなあに？





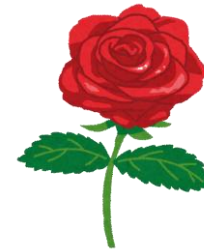
## 「国際女性デー」の起源とは？

- ・1857年 ニューヨークの被服工場火災で、多くの女性たちが亡くなる
- ・アメリカの女性たちが、低賃金・長時間労働などに抗議
- ・1908年3月8日 女性たちが賃金改善・労働時間の短縮・参政権を求めて「パンとバラ」を掲げてデモ行進を行う

★賃金・労働条件の向上を表す



★女性の尊厳・人権を表す



今も世界各国で行動が展開されている





## 具体的にはどんな日なの？

- 国連は、1975年（昭和50年）を「国際女性年」と定め、第1回世界女性会議をメキシコ・シティで開催
- 3月8日のニューヨークでのデモを受け、「国際女性デー」と定めた
- 長い歴史と共に「国際女性デー」は
  - ① 男女平等と平和のための行動を起こす日
  - ② 選挙権を含み女性の権利のための運動を称える日





## 1 + 1 = 女性の力とは…



3.8国際女性デーのシンボルでもある「パン」と「バラ」が描かれています。日本は米食が中心であることから、国内のキャンペーンには「稲穂」が描かれたマークを使用しています

### 1 + 1 = 女性の力

連合が加盟する「国際労働組合総連合 (ITUC) が提唱するスローガンです。一人の女性がもう一人の女性を労働組合活動参加へ促し、女性の意見を組合活動に反映させることで要求を実現していこう!ということの意味しています。

1 + 1 が2以上の力になるという意味をこめた  
「自らやろう」というキャンペーンです。





## 【世界の取組み】



# 世界で、日本で、連合で



イギリス・ロンドンでの様子



トルコでの様子



韓国での様子



イタリアではミモザを贈る





# 世界で、日本で、連合で

## 【連合本部の取組み】



連合本部 2025中央女性集会

## 【連合静岡の取組み】



連合静岡3.8女性セミナー（2025年）

# 「3.8国際女性デー」をきっかけに 皆さんも一歩踏み出してみましょう!

## ●働きやすい職場風土の醸成

固定的性別役割分担意識の払拭

互いの働き方を認め、支え合うよりよい人間関係の構築

## ●育児・介護についての諸権利や制度構築

柔軟性のある制度や行政による支援体制の整備を要求

## ●女性の自信や意欲につながる体制作り

横のつながり、チャレンジ精神、女性自らの意識改革





ご清聴ありがとうございました

